

赤坂だより



発行者
 東京都港区赤坂7-5-51
 富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎
 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059
 URL ; http://homepage3.nifty.com/akasakakaikan/

必勝！ 受験生応援プラン

赤坂会館は、富山の受験生を全力でバックアップします

都心であって、緑に囲まれた閑静な中に佇む富山県赤坂会館。青山一丁目、赤坂見附などの拠点駅にも近く、都内各地の大学へのアクセスにもとても便利です。会館では今年も頑張っておられる受験生やご家族の皆様へ特別なご宿泊プランをご用意いたしました。大切な入試の日を迎える受験生やご家族の皆様へ安心してお過ごしいたできますようスタッフ一同、心を込めてお世話をさせていただきます。ご宿泊料金は通常料金より、一室1人ご利用の場合は1,000円、一室2人以上ご利用の場合は1人につき500円割引させていただきます。(割引後の料金は、次のとおりです)

ご利用料金			設備
利用料金	1人利用	2人利用	
洋シングル	6700円		バストイレ付
洋ツイン	5700円	4200円	バストイレ共用
和6帖	5700円	4200円	バストイレ共用
和6帖DX	7000円	5100円	トイレ応接セット付
2段ベット	4200円	4200円	バストイレ共用

プラン特典

- 1 学業成就グッズをきれなくプレゼント
- 2 電気スタンド無料貸し出し
- 3 富山の名水又は缶コーヒー1本サービス
- 4 1階食堂に受験生用電子レンジ備え付け
- 5 合格祈願特製おにぎり(要予約350円)
- 6 1階ロビーインターネット室備え付け

思い出きらきら、富山湾での釣り三昧、マグロでも釣ってやるか

総務省大臣官房
 審議官(税務担当)



(元富山県財政課長)

佐藤文俊 さん

昭和59年から平成元年まで5年間、富山県庁に勤務しました。

その時に生まれた娘がもう社会人になろうとしていますので、過ぎ去った年月の長さを感じざるを得ません。

釣りバカ日誌の気持ちがわかる？

私にとって富山は初めての土地でしたが、公私ともに刺激に満ちた忘れ難いものとなりました。

数限りない思い出の中で、富山湾での釣りは私の心の中でいまだにきらきらと輝いています。氷見に住む友人の好意で、同僚3～4人と連れだち、四季折々に船を出しました。

キス、コチ、メバル、フクラギなどのポピュラーなものから、カサゴ、ハタ、ソイなどの高級魚、更にはソウダカツオやチカメキントキといった珍しい魚まで、随分と数を釣りました。

立山連峰を眺めながら釣り糸を垂れる！

氷見沖に船を浮かべて、遠く立山連峰を眺めながら、天然の生簀に糸を垂れば、気分は爽快。アルコールの勢いも手伝って、マグロでもあげようかという気分になります。初冬の荒れる海で魚信がとれずボウズとなったイカ釣りの一回を除けばいつも釣果は上々。

数日間は豪華なご馳走に舌つつみ

おかにあがってからも、刺身よし、焼いてよし、煮てよし。数日間、食卓を贅沢に飾ることになります。

富山を離れてからも、それが忘れられず、わざわざ出かけていったこともありました。

富山の水、米、魚が素晴らしい

富山には、さまざまな日本一がたくさんあります。例えば落差350mの称名滝、全国名水百選に4箇所の選定、持ち家率79.3%、家の大きさや敷地の広さ、昆布の消費量などですが、富山での生活を振り返ってみると、重要な要素に食べもの、特に水、米、魚の素晴らしさがあるように思います。

毎日の暮らしの中で、このことがいかに生活全体の満足度を高めていることか、東京に戻ってつくづく感じたものでした。

都心でリラックス、心地良い時間

赤坂会館にはよくお世話になっています。富山の水と米(=お酒)と新鮮な魚を堪能できるのはもちろん、支配人をはじめスタッフの皆さんの控えめで温かい応接も好ましく、いつもリラックスした心地の良い時間を過ごすことができます。

東京にいて富山を深く想う人たちの大切な場として、いつまでもこのままあり続けてほしいと願っています。

氷見海岸から望む立山連峰



JR往復交通費と赤坂会館1泊朝食付きセット

- * 22,100円～27,600円
- * JR はくたか 上越新幹線利用
- * 4日前までにお申し込みください。
- * 列車が選べます
- * 1名様より出発OK

2泊3日プランもあります。



* お申込、詳しいお問い合わせは富山県庁生協旅行センター(富山県庁1F) 電話 076-441-1152 FAX076-441-1153



写真は6千円のイメージです、コースは予約制となっております。

都心で楽しむ 富山の冬の味

- 御献立
- 先付け 里芋すいき
 - 先付け 蟹味噌和え
 - お造り 梶木昆布、白海老
 - 平目
 - 先吸物 幻魚すまし
 - 煮物 鱈昆布巻、里芋、針人參
 - 焼物 ガンド鱈西京焼、穴子寿司
 - 赤蕪
 - 揚げ物 白海老かき揚げ
 - 酢物 新湊紅すわい蟹
 - お食事 氷見うどん
 - 水菓子 フルーツ
- こちらは冬メニューの一例六千円の会席となっております。なお、仕入れの都合により内容が異なります。詳しくはご利用の際お気軽にお問い合わせください。

Aプラン6千円 Bプラン7千円 Cプラン8千円 (税金5%、サービス料10%が含まれております)

その他ご予算に応じて調整させていただきます。



懇親会は和・洋、2つのタイプからお選びいただけます。

全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付きセット

- * 26,900円～45,000円
- * ANA(全日空)ジェット利用
- * 10日前までにお申し込みください。
- * フライトスケジュールが選べます
- * 1名様より出発OK

2泊3日プランもあります。



* お申込、詳しいお問い合わせはANAセールス&ツアーズ(株)富山支店 電話 076-431-3322 FAX 076-431-3330

春は滑川の蛸烏賊、富山湾のだけの珍味シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、白身のキスや太刀魚など、秋は新湊産の紅ズワイ蟹、冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ、豊富な味覚をお楽しみいただけます。

* 国立新美術館
～2009年1月26日
日：未来を担う美術家たち



文化庁では将来の若手作家を育てる取り組みを42年から実施

* 国立科学博物館

～1月12日：菌類の不思議ーきのことカビの仲間たち

* 損保ジャパン東郷青児美術館 ～12月28日

：丸紅コレクション展ー衣装から絵画へ美の競演
日本でただ1点ポッチエリの作品「美しきシモネッタ」は一見の価値あり。

* 上野の森美術館～2009年1月18日

：没後40年レオナルド・フジタ展

* 横浜美術館～2009年1月25日

：セザンヌ主義ー父と呼ばれる画家への礼讃

* 森美術館 ～3月15日

：チャロー・インディア：インド美術の新時代

* 太田記念美術館12月2日～12月21日

：浮世絵の中の源氏絵

* 山種美術館 ～12月25日

：琳派から日本画へー宗達・抱一・御舟・観山

* 森アートセンターギャラリー ～2009年1月25日

：ゴールド展ーその輝きのすべて

* ブリジストン美術館： ～2009年1月18日

：都市の表像と心象ー近代画家・版画家たちが描いたパリ

* 渋谷Bunkamuraザ・ミュージアム～12月23日

：アンドリュー・ワイエスー創造への道程

* 東京都庭園美術館 ～2009年1月12日

：1930年・東京アールデコの館が生まれた時代

* 新橋演舞場12月「年忘れ喜劇まつり」藤山直美

小島秀哉、小島慶四郎、越智静香、レグー長作

* 歌舞伎座12月公演 12月2日～26日

昼「高時」梅玉・歌江「京鹿子娘道成寺」三津五郎

「佐倉義民伝」幸四郎・染五郎

夜「名鷹誉石切」富十郎・染五郎「高杯」菊五郎

「籠釣瓶花街酔醒」幸四郎・福助

1月歌舞伎座さよなら公演 1月3日～27日

昼「祝初春式三番叟」富十郎・菊之助「俊寛」幸四郎

「十六夜清心」菊五郎・時蔵「鷲娘」玉三郎

夜「壽曾我体面」吉右衛門「春興鏡獅子」勘三郎

「鯛買恋引網」勘三郎・玉三郎

スタッフ紹介 料理長 梅崎武



平成20年9月25日より勤務55歳 庄川町出身
地元の高校を卒業後、山育ちで刺身が大好き。また手に職をつけたいと調理の道に。振り出しは京都国際ホテルに入社、力仕事が多く丼飯2杯はぺろり、49年藤本観光に、ここで「基本は3年で覚えよ」で猛特訓、平成11年には懐石料理で有名な「松や」に入社、今までの経験を生かす和食調理の調理師を育てる立場に。その後氷見グランドホテルマイアミを経て自遊館から当会館に。

日頃から心がけていることは、それぞれの材料が持つ特性を生かしながら、手作り料理にこだわっていること。趣味は小さい頃から始めていたスキーで腕前はプロ？はだしとか、また、川釣りが好きでよく庄川や大牧温泉の近辺に足を運んだ。

外観に似合わず気は短いが、料理長の責任も加わり最近では年とともにやや永くまるやかに。

富山らしさをいかに感じて貰うか悩みであるが、お客さんの「美味かった、又来るよ」の一言が大きな励みに。今日も料理長の笑い声が厨房にひびく。

外苑いちょう祭り大盛況/11月14日～12月14日



「大道芸・物産販売・陶芸教室・絵画館学園学園祭りなど多彩に開催」

樹齢100年を超えるいちょう並木、今年もその見事な黄金の絨毯が敷き詰められる季節となり、休日は家族連れや写真家など大勢の人が楽しんだ。

ちなみにいちょうの植樹は明治41年、種を蒔いた人は、当時宮内省内匠寮園芸係で新宿御苑勤務折下吉延博士。いちょう並木が出来たのは、大正12年3月(1923)1600本の苗木から選抜され、年々樹形を整え青山通りから樹高順に絵画館を大きく見せる遠近法を使って植樹されました。期間中の休日には大道芸のヘブンアーティストがやってきたり、各地の名産品の販売や試食会、各種の陶器販売、トヨタ博物館のクラシックカーフェスタで往年のクラシックカーが勢ぞろい。昔懐かしい「ドローブー」などの音を響かせてクラシックファンの注目を浴びていた。

いきいき富山館の情報館催し物



ニンニン元気 氷見展

11月29日～12月29日

忍者ハットリくんの作者、漫画家の藤子不二雄A先生のふるさと氷見の魅力を紹介
氷見市を走る「忍者ハットリくん」列車のグッズも限定販売します。

12月2日～4日 塩ぶり、白エビ釜揚げ
富山市・魚甚が実演販売

12月5日～8日 となみ野の味覚フェア
砺波野の名産干し柿、里芋、りんごなどの味覚あふれる商品を展示販売。

12月9日～11日もちの試食販売(南砺市日の出屋製菓)

米どころ南砺市の自然が育んだ餅米はふるりの味と心をお届けします。

12月12日～14日 鯛釜飯、特選ますの寿司
実演販売(富山市・源)

ご存知富山のます寿司を全国に知らしめた駅弁の源。立山連峰の万年雪から融け出す清らかな水に育てられた富山米、熟練職人がこだわって選びぬいた魚、こだわりの食材から作り出された酢、色鮮やかな国産の天然笹の香りなど味の秘訣がわかる実演販売。

12月18日 氷見漁港直送お刺身デー

寒ブリをはじめキトキトの魚を浜より直送、職人がその場でさばいて販売。

12月25日～29日白エビ、カニ寿司
富山湾の味覚白エビと紅ズワイ蟹をのせた押し寿司は天下逸品です。一度食べるとその味は忘れられません。

六本木ヒルズ石原さとみさん

12月に入り六本木にもイルミネーションが輝く季節となってきた。六本木ヒルズでは、冬の訪れを告げる「雪の並木道」で石原さとみさんが点灯式に出席、環境にやさしい約43万灯のイルミネーションがけやき坂通りを照らし、道行く人々も時折立ち止まりながら記念写真を撮ったり、ライトアップされた東京タワーを眺めながら談笑していた。



ミッドタウンでは香里奈さん

今年で2年目を迎えるミッドタウンでは香里奈さんが点灯、芝生広場の「スターライトガーデン」は無敵大の宇宙を表現。趣向をこらした演出に多くの人が感嘆の声をだしていた。



いきいき富山館 12月の物産展

5日～6日 里芋試食販売

南砺市で育てた適度なねばりと甘みは他では味わえない。

7日～8日 富山干し柿、となみ野りんご販売
全国の干し柿の中でも最高のブランド甘くてやわらかい贅沢な逸品。礪波の気候を生かしたりんごの「ふじ」は甘みが強く果汁もたっぷり。

12日～14日 ぶりかめめし

駅弁で有名な源が秘伝の漬けタレで焼きあげたブリのカマを、わさび御飯の上に。

16日～17日 氷見牛モモ肉

豊かな風土の中で大切に育てられた、しゃぶしゃぶ、ステーキ肉の限定販売。

20日～24日 ブリ、鯖棒寿司

25日～29日 白エビ寿司、カニ寿司

あとがき

アメリカのサブプライムローンに始まった世界経済の同時不況はいつ終わるのやら。

あるいはこれからまだどん底がくるやらまさに先行き不透明。これらの責任を取ることとなりプッシュ大統領も形無し共和党は惨敗。一方黒人初となるオバマ大統領はアメリカだけでなく世界経済の舵取りもまかされることに。世界的な円高により、日本経済を引っ張ってきた自動車産業も人員削減を押し進めることに。そんな中でガソリン価格が下がってきたことは歓迎であるが。

日本でも麻生総理には景気の回復、暮らしが少しでもよくなるよう頑張っ欲しいものですが支持率急落でどうなることやら。

そのような中、定額給付金の配布は、はたして経済の活性化につながるのでしょうか。

2009年は丑年。歩みは遅くとも一步一步、確実に経済の回復や雇用の確保、年金や医療の見直しを進めてほしいものです。

箱根こす人も有るらし今朝の雪 芭蕉